



校内で猛威をふるっていた新型コロナが、落ち着き、日常の学校生活を取り戻すことができました。政府の方針で、3月15日からは、マスクの着用について基本的に「個人の判断」に委ねることとなりました。校内で2月に陽性者が増加し、濃厚接触となった生徒の感染も確認されたこともあり、合唱の練習など感染リスクの高い活動では引き続きマスクの着用にご協力をお願いすることとしました。校内最後の行事となる合唱コンクールの無事開催が期待されます。

◆3月2日(木) 第13回卒業証書授与式

第13回卒業証書授与式を執り行いました。天候に恵まれ穏やかな日差しの中、昨年、一昨年と取止めていた来賓の列席を賜りました。列席される保護者にはマスク着用のご協力をお願いしましたが、卒業生には、マスク着用は本人の意思としました。そして、何よりもコロナ以前のように、一人ひとりの卒業生に卒業証書が手渡して授与されました。

また、式に引き続き「卒業を祝う会」を開催しました。コロナ禍の3年間でしたが、部活も勉強も一生懸命頑張った悔いのない藤沢清流での3年間の思い出を振り返り、厳粛な中にも感動的なひとときでした。267名が本校卒業生として巣立っていきました。



◆3月8日(水) 1年次キャリアガイダンス

1年次生を対象とした、分野別キャリアガイダンスを開催しました。大学、専門学校より多数の講師をお招きし、それぞれ2つの説明を受けました。藤沢清流に入学して早1年、これから本格的な進路選択の時期となります。

◆3月15日(水) 鎌倉湘南地区「探究的学習成果発表会」

毎年恒例となっている鎌倉湘南地区の「探究的学習成果発表会」が藤沢西高校で行われました。本校を代表して、2年次生の小宮穂乃花さんと滝澤さくらさんが、「リーダーシップ開発」で培った力や授業の中で行った『「はなまるうどん」への提言』について発表しました。トップバッターとしての発表でしたが、Google スライドを活用してわかりやすい発表ができ、他校の

参加者から高い評価を頂きました。各学校の発表もそれぞれに視点が異なり興味深く学校を超えて相互に感想をフィードバックし、とても有意義な学習成果発表会となりました。

◆3月14日(火) 15日(水) 年次レクリエーション

1年次生は14日に、2年次生は15日に学年レクリエーションを行いました。体育館でバスケットボールを楽しんだり、中央委員会が考えたゲーム「人間ビンゴ」などで盛り上がり、クラスの結束も高まりました。



◆3月16日(木) 17日(金) 後期スポーツ大会

男子サッカー、女子ドッジボール、男女混合バスケットボール、男女混合バレーボールをクラス対抗で行いました。感染対策のため自分のクラスのみへの応援とし、声出しもなしでしたが、とても盛り上がりました。



◆3月23日(木) 第10回合唱コンクール

3年ぶりとなる第10回合唱コンクールを藤沢市民会館大ホールで開催しました。各クラスのMCからは、練習の苦労やクラスが団結していった様子、担任の先生への思いなど、合唱コンクールに向けた涙ぐましい努力の結果が今日の発表であることが伝わってきました。どのクラスも素晴らしい発表で、審査で甲乙をつけることがとても難しいほどでした。審査委員長の佐藤先生も最優秀賞を決めることよりも、クラスが一丸となって素晴らしい合唱をしたことをほめたたえる講評がされました。最優秀賞は28組に決定し、アンコール合唱で締めくくりました。聞いている生徒のマナーも素晴らしく藤沢清流ならではの素晴らしい合唱コンクールでした。



◆3月24日(金) 修了式

放送での修了式に引き続き、箏曲部「第25回高豪学校日本音楽発表会」と25組新田苺実さん「中国語スピーチコンテスト」2等の表彰を行いました。また、離任式を執り行いました。

文責・副校長 瀧川